

# 日本経済新聞

1月7日  
土曜日

中国広東省の深圳市に 2009年に設立したベ  
あるLED照明メーカー「ルクスエナジー」の工場では、完成したばかりの直管型LED（発光ダイオード）照明が整然と並び、まばゆい光を放つ。この工場は新  
中国広東省の深圳市に 2009年に設立したベ  
あるLED照明メーカー「ルクスエナジー」の工場では、完成したばかりの直管型LED（発光ダイオード）照明が整然と並び、まばゆい光を放つ。この工場は新  
中国広東省の深圳市に 2009年に設立したベ  
あるLED照明メーカー「ルクスエナジー」の工場では、完成したばかりの直管型LED（発光ダイオード）照明が整然と並び、まばゆい光を放つ。この工場は新

## 信越企業

### アジアで活きる

▶ 3 ◀

「ルクスエナジー」が中国企業と合  
併で昨年7月に立ち上げ  
た。直管型や街路灯など  
多様なLED照明を月2  
万本製造する。  
ルクスエナジーは新潟  
市でソフトウェア会社を  
経営する渡辺和市政長  
が、中国人パートナーと

の工場運営のノウハウを  
持つ企業との提携で実現  
した」と話す。  
ルクスエナジーチャイ  
ナの李文熙董事長は「日  
本の企業と組み、ブラン  
ド力も高まる」と事業拡  
大を期待。現在は日本向  
けが主流だが東南アジア

新潟

## 新天地で新分野開拓

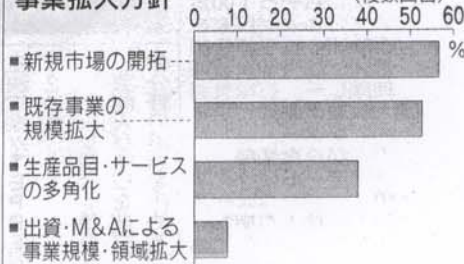


中国人パートナーと打ち合わせするルクスエナジーの渡辺社長（広東省深圳）

や中東などへの輸出も視野に入れる。

## LED 合弁工場を始動

アジア・オセアニアでの今後1~2年の  
事業拡大方針 (複数回答)



(注)日本貿易振興機構の在アジア・オセアニア日系企業活動実態調査(2011年度)を基に作成